

教育費

教育委員報酬 165 万円 (前年度:166万円)

(担当: 学務課総務係)

教育全般の重要事項や基本方針などを決定します。

- ・ 委員長及び委員報酬 165万円

財源

市の負担額 165万円

教育委員会運営費 33 万円 (前年度:33万円)

(担当: 学務課総務係)

教育委員会に関する事務を行います。

- ・ 定例会等の会議、各種行事参加の旅費 19万円
- ・ 教育委員視察研修 8万円
- ・ 教育雑誌、切手、郵便代 1万円
- ・ 市町村教育委員会連合会負担金 3万円
- ・ 滑川市・中新川郡教育委員研修会負担金 2万円

財源

市の負担額 33万円

学校医・学校薬剤師報酬 386 万円 (前年度:386万円)

(担当: 学務課総務係)

小中学校に学校医、薬剤師を配置し、全児童生徒の健康保持増進、環境整備を図ります。

- ・ 学校医、学校歯科医、学校薬剤師、看護師
への報酬 386万円



財源

市の負担額 386万円

教育研究奨励費 174 万円 (前年度:193万円)

(担当: 学務課総務係)

教育研究事業や学校教育に関する大会等への助成などを行います。

- ・ 内地留学助成費 40万円
教職員が大学で研究をするための費用
- ・ 学童体育大会等費用 17万円
- ・ 各種大会賞状印刷代 1万円
- ・ 光のコンサートやブラスバンド部の定期
演奏会費用 14万円
- ・ 各種会費、負担金 102万円

財源

市の負担額 174万円

教育費

健康診断・健康相談事業費 424 万円

(前年度:426万円)

(担当: 学務課総務係)

学校における児童生徒、就学予定の児童及び教職員等の健康保持増進を図るため健康診断を実施します。また障害を持つ児童生徒の就学指導を行います。

・教育支援委員会委員報酬等	2万円
・健康診断関係帳票	27万円
・教育支援委員会個人調査票作成料	3万円
・歯科検診器具滅菌料	18万円
・飲料水検査料	5万円
・学校プール水質検査料	17万円
・児童生徒健康診断委託料	258万円
尿検査、貧血検査(中2のみ)	
心臓検診(小1、小4、中1のみ)	
結核精密検査(一部)	
・教職員健康診断委託料	68万円
・耳鼻科検診委託料	26万円

財源

市の負担額

424万円

奨学資金 580 万円

(前年度:544万円)

(担当: 学務課総務係)

経済的な理由等により、高校や大学に進学困難な意欲と能力等を有する学生を支援します。

- ・大学生への奨学金の貸与 480万円
市奨学生選考委員会に諮り、認定された学生に対し、奨学金を支給します。
(卒業後、返済が必要)

県内大学等に在籍する学生	月2万円
県外大学等に在籍する学生	月4万円

- ・高校生への就学支援金の給与 100万円
市奨学生選考委員会に諮り、認定された学生に対し、支援金を支給します。(返済不要)

財源

その他(繰入金)

580万円

幼児教育振興費 78 万円

(前年度:194万円)

(担当: 子ども課児童福祉係)

幼児教育の振興を図るため支援をします。

- ・私立幼稚園運営費補助金 78万円
幼児教育を担う市内私立幼稚園1園に対して、運営費の一部を補助します。



財源

市の負担額

78万円

幼稚園就園奨励費 95 万円

(前年度:180万円)

(担当: 子ども課児童福祉係)

すべての子供に質の高い幼児教育を保障するため、幼児教育に必要な保護者負担を軽減します。

- ・幼稚園就園奨励費補助金 95万円
保護者の所得状況等に応じ、新制度に移行していない私立幼稚園の保育料を補助します。

※幼稚園就園奨励費の対象になる市内の私立幼稚園・・・希望幼稚園

財源

国県支出金

32万円

市の負担額

63万円

教育費

幼稚園保育料軽減事業費 421 万円 (前年度:512万円)

(担当: 子ども課児童福祉係)

多子世帯の経済的負担を軽減するため第2子以降の子の幼稚園保育料等を無料とします。

幼稚園児及び認定こども園の1号認定子どもで第2子以降の子の保育料(給食費含む。)を無料にします。

内訳

第2子 248万円
第3子以降 173万円



財源

市の負担額 421万円

幼稚園型一時預かり事業費 88 万円 (前年度:52万円)

(担当: 子ども課児童福祉係)

幼稚園等において、保護者の子育てを支援するため、通常の教育時間の前後や長期休業期間中などに預かり保育を実施する園に助成します。

2,200人(延べ人数)×400円

財源

国県支出金 59万円
市の負担額 29万円

教育委員会事務局事務費 475 万円 (前年度:479万円)

(担当: 学務課総務係)

教育委員会事務局の運営を行います。

- 教育委員会事務局運営事業 465万円
旅費、燃料代、FAX使用料、切手代、コピー代など、教育委員会事務局の運営経費
- 滑川高校と仁川海洋科学高校との国際交流に伴う助成金 10万円

財源

その他(災害共済給付保護者負担金) 113万円
市の負担額 362万円

語学指導外国青年招致事業費 1,495 万円 (前年度:1,586万円)

(担当: 学務課総務係)

外国語指導助手(ALT)を配置し、児童生徒の英語力の向上を図ります。

- 外国語指導助手配置事業 1,495万円
ALT3人を小中学校に配置し、外国語授業や外国語活動のサポートを行います。



財源

その他(家賃代) 57万円
市の負担額 1,438万円

不登校児童生徒適応指導事業費 316 万円
(前年度:316万円)

(担当: 学務課総務係)

不登校児童生徒に適切な指導を行うために青志会館内に「あゆみ教室」を開設し、相談員を配置します。

- 賃金 3人(常時2人体制) 295万円
- 報償費
臨床心理士、陶芸等指導員謝金 6万円
- 旅費
指導員研修旅費、野外活動旅費 1万円
- 消耗品費 屋内、野外での活動材料費
文房具、あゆみ祭材料費 7万円
- 役務費
インターネット、携帯電話使用料 6万円
- 使用料
体育館、公園、宿泊施設使用料 1万円

財源

市の負担額 316万円

心の教室相談員設置事業費 93 万円
(前年度:93万円)

(担当: 学務課総務係)

児童生徒のいじめ、暴力及び不登校などの問題について対応する相談員を小中学校に設置し、児童生徒、保護者の不安や悩みの相談を行い、家庭・地域と学校が連携しながら支援します。

- 賃金 相談員3人 86万円
- 役務費 電話料 7万円

財源

市の負担額 93万円

【一部新】特別支援教育推進事業費 1,747 万円
(前年度:1,532万円)

(担当: 学務課総務係)

障害のある児童生徒をサポートするため、全小中学校へスタディメイトを配置します。
日本語が不得意な外国人児童を支援するため外国人支援員を配置します。
上市町、立山町、舟橋村と協力して教育相談会(地区相談会)を実施します。

- スタディメイト賃金 22名 1,531万円
- 外国人相談員賃金 2名 58万円
- 地区相談会講師謝礼 2万円
- 旅費 スタディメイト研修旅費 6万円

【新】特別支援級用タブレット整備
150万円

財源

市の負担額 1,747万円

社会に学ぶ14歳の挑戦事業費 96 万円
(前年度:120万円)

(担当: 学務課総務係)

中学校2年生を対象にボランティア活動や職場体験をする14歳の挑戦事業を実施します。

- 事業所指導ボランティア謝金 43万円
- 活動材料費 10万円
- 連絡用切手、生徒・指導員保険料 35万円
- 検便検査委託料 8万円



財源

国県支出金 48万円
市の負担額 48万円

教育費

学校司書配置事業費 390万円 (前年度:381万円)

(担当: 学務課総務係)

全小中学校に学校司書を配置し、市立子ども図書館等と連携しながら、読書活動の推進、読書環境の充実を図ります。
読み聞かせボランティアを配置し、朝読書の習慣化を図ります。

- 学校司書賃金 387万円
専任1人 兼務4人
- 学校司書研修旅費 1万円
- 役務費
読み聞かせボランティア保険料 2万円



財源

市の負担額

390万円

学校評議員設置事業費 78万円 (前年度:80万円)

(担当: 学務課総務係)

各小中学校に学校評議員を設置し、より地域に開かれた学校づくりを推進します。

- 学校評議員設置事業 78万円
各学校に学校評議員を5名設置します。

財源

市の負担額

78万円

小学校英語活動推進事業費 70万円 (前年度:70万円)

(担当: 学務課総務係)

外国語に堪能な地域人材を小学校英語活動支援員として学校に配置し、英語力の向上を図ります。

- 小学校英語活動支援員賃金 70万円



財源

市の負担額

70万円

学力向上プラン研究事業費 50万円 (前年度:50万円)

(担当: 学務課総務係)

確かな学力向上のために、小中学校で拠点校を指定し、実践的な取り組みを行うなど、学力向上を目指します。

- 学力向上プラン研究事業費 50万円

財源

国庫支出金

50万円

スクールガード・リーダー配置事業費 14 万円
(前年度:15万円)

(担当: 学務課総務係)

登下校時の不審者等による犯罪から児童を守るため、スクールガード・リーダーを配置し、児童の安全を見守る体制を整備します。

- ・スクールガード・リーダー配置事業 14万円
通学路見回り、防犯教室の開催など。



財源

国県支出金	9万円
市の負担額	5万円

確かな学びサポート事業費 103 万円
(前年度:107万円)

(担当: 学務課総務係)

学力到達検査(CRT)検査を実施し、児童生徒の学力向上を図ります。

- ・学力到達検査検査実施事業 103万円
国語・算数のテストを年1回実施。



財源

市の負担額	103万円
-------	-------

特色ある学校づくり推進事業費 180 万円
(前年度: 180万円)

(担当: 学務課総務係)

各学校で特色ある学校づくりを実施するため助成します。

- ・特色ある学校づくり推進事業 180万円
1校当たり 20万円

H29年度実績

新川古代神指導、ネブタ製作
専門家による書道、合唱、マンドリン、
英会話、水泳、学校農園等の指導
夏休み補充学習教室

財源

市の負担額	180万円
-------	-------

土曜授業推進事業費 40 万円
(前年度:43万円)

(担当: 学務課総務係)

地域人材を活用した多様な学習や体験活動をする土曜授業を実施します。

- ・土曜授業推進事業 40万円



財源

国県支出金	27万円
市の負担額	13万円

教育費

科学・理数・ものづくり教育推進事業費 243 万円
(前年度:1,840万円)

(担当: 学務課総務係)

理数教育を推進し、ものづくりのまち滑川にふさわしい人材育成を図ります。

- ・観察実験アシスタント整備事業 53万円
理科の観察実験をサポートする観察実験アシスタントを配置します。今年度は、理科系研究職経験者等の地域人材を募集します。
- ・体験型出前授業開催事業 90万円
外部講師による体験型の授業を開催します。
- ・エネルギーに関する教育支援事業

エネルギーに関する教育に使用する教材を整備します。

財源

国県支出金	118万円
市の負担額	125万円

【一部新】教育センター運営費 906 万円
(前年度: 1,218万円)

(担当: 学務課総務係)

教育センターの各種事業を推進します。

- ・コンピュータコーディネータ(2名)の給料 536万円
- ・センター事務職員の給料 101万円
- ・研修会等の開催費 29万円
- ・センターの運営費 183万円
- ・【新】ネットワークサーバー更新費

財源

市の負担額	906万円
-------	-------

学校給食共同調理場管理運営費 8,929 万円
(前年度:7,954万円)

(担当: 学務課 学校給食共同調理場)

市内の小中学生に給食を提供するために必要な調理員等の人件費、燃料費・光熱水費、給食配送委託費など共同調理場の管理運営を行います。

- ・嘱託調理員等の人件費 4,326万円
- ・燃料費・光熱水費 1,834万円
- ・給食配送等の委託料 1,483万円
- ・食器などの備品購入費 535万円
- ・施設や調理機器の修繕費 315万円

<参考>

給食数: 3,199食/日 (H29.9.1現在)
年間給食実施数: 199日 (H29年度)

財源

市の負担額	8,929万円
-------	---------

小学校管理費 8,702 万円
(前年度:8,608万円)

(担当: 学務課総務係)

各小学校の維持管理を行います。

- ・小学校管理事業 8,702万円
校務助手雇用経費、消耗品、光熱水費、電話料、切手代、備品購入など、小学校の維持管理経費。

財源

市の負担額	8,702万円
-------	---------

スクールバス運行管理費 287 万円

(前年度:266万円)

(担当: 学務課総務係)

通学が困難な山間部に住む児童のために、スクールバスを運行します。

- ・スクールバス運行事業費 287万円
運行委託料、車両検査料、燃料代など



財源

市の負担額

287万円

小学校教育振興推進費 1,126 万円

(前年度:1,147万円)

(担当: 学務課総務係)

各小学校の教育振興を図ります。

- ・小学校教育振興推進事業 1,126万円
教科書や副読本、児童用図書や備品など、授業に必要な教材を整備します。

財源

市の負担額

1,126万円

小学校情報教育設備充実費 1,835 万円

(前年度:2,047万円)

(担当: 学務課総務係)

各小学校にパソコン及び周辺機器を整備し、CAIシステム等の情報教育環境を整えます。

- ・西部小学校CAIシステム機器更新事業
- ・各学校CAIシステム維持管理事業 1,695万円



財源

市の負担額

1,835万円

要・準要保護児童就学援助費 735 万円

(前年度:583万円)

(担当: 学務課総務係)

経済的な理由から就学が困難な児童の保護者に対し、学用品費や給食費、修学旅行費などを支給することで、教育機会の均等を支援します。

- ・要・準要保護児童就学援助事業 735万円

財源

市の負担額

735万円

教育費

小学校特別支援教育就学奨励費 **83 万円** (前年度:88万円)

(担当: 学務課総務係)

特別支援学級に就学・在籍する児童の保護者等の経済的負担を軽減するため、就学のために必要な経費の一部を助成します。

- ・小学校特別支援教育就学奨励事業 83万円

財源

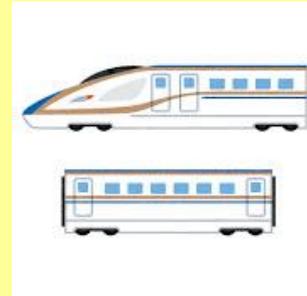
国県支出金	37万円
市の負担額	46万円

新幹線利用姉妹都市交流事業費 **322 万円** (前年度:327万円)

(担当: 学務課総務係)

北陸新幹線を利用し、姉妹都市である長野県小諸市を訪問することで、小諸市への理解と交流を深めます。

- ・北陸新幹線を利用した小諸市との交流事業費 322万円



財源

市の負担額	322万円
-------	-------

小学校営繕費 **490 万円** (前年度: 917万円)

(担当: 学務課総務係)

小学校の施設及び設備等について、老朽化等による損傷箇所の営繕を実施し、安全で快適な学習環境を確保します。

- ・各学校要望及び緊急営繕対応費 490万円

財源

市の負担額	490万円
-------	-------

中学校管理費 **4,657 万円** (前年度:4,671万円)

(担当: 学務課総務係)

各中学校の維持管理を行います。

- ・中学校管理事業 4,657万円
校務助手雇用経費、消耗品、光熱水費、電話料、切手代、備品購入など、小学校の維持管理経費。

財源

市の負担額	4,657万円
-------	---------

中学校教育振興推進費 818 万円

(前年度:814万円)

(担当: 学務課総務係)

各中学校の教育振興を図ります。

- 中学校教育振興推進事業 818万円
教科書や副読本、児童用図書や備品など、授業に必要な教材を整備します。

財源

市の負担額

818万円

中学校情報教育設備充実費 1,750 万円

(前年度:1,465万円)

(担当: 学務課総務係)

各学校にパソコン及び周辺機器を整備し、CAIシステム等の情報教育環境を整えます。

- CAIシステム機器維持管理事業 1,750万円
中学校の教師、生徒用パソコンシステム等の維持管理を行います。



財源

市の負担額

1,750万円

要・準要保護生徒就学援助費 919 万円

(前年度:873万円)

(担当: 学務課総務係)

経済的な理由から就学が困難な生徒の保護者に対し、学用品費や給食費、修学旅行費などを支給することで、教育機会の均等を支援します。

- 要・準要保護児童就学援助事業 919万円
経済的な理由から就学が困難な生徒の保護者に対し助成します。



財源

市の負担額

919万円

中学校特別支援教育奨励費 60 万円

(前年度:46万円)

(担当: 学務課総務係)

特別支援学級に就学・在籍する生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、就学のために必要な経費の一部を助成します。

- 中学校特別支援教育就学奨励事業 60万円

財源

国県支出金

27万円

市の負担額

33万円

教育費

中学校営繕費 160万円

(前年度: 680万円)

(担当: 学務課総務係)

中学校の施設及び設備等について、老朽化等による損傷箇所の営繕を実施し、安全で快適な教育環境を確保します。

- 各学校要望及び緊急営繕対応費 160万円

財源

市の負担額

160万円

社会教育委員会費 30万円

(前年度: 25万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

社会教育委員に対して、市の社会教育及びスポーツ関連の事業について説明、報告します。委員からの意見を参考に、事業改善を図ります。

- 委員への報酬 20万円
委員13名(市内小中学校長2名を除く)への委員報酬です。
- 東海北陸社会教育研究岐阜県大会の参加費等 10万円



財源

市の負担額

30万円

社会教育指導員設置費 99万円

(前年度: 99万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

社会教育の振興を図ることを目的に、社会教育指導員を博物館に1名配置します。

- 指導員への報酬、雇用保険 99万円

財源

市の負担額

99万円

家庭教育推進費 23万円

(前年度: 26万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

子どもたちの「心の居場所」となる家庭づくりのために、保護者を対象とした各種講座を開催します。

- 講師謝礼 21万円
※内訳
「親学び講座」 12万円
幼児、児童、生徒をもつ保護者対象
「子育て講座」 6万円
次年度小学校に入学する子どもをもつ保護者対象
「青少年健全育成に関する講演」 3万円

- 事務費 2万円



財源

市の負担額

23万円

放課後子ども教室開催費 298 万円

(前年度:308万円)

(担当:子ども課家庭福祉係)

放課後や土曜日の子どもの活動拠点として、地域の方々の協力を得て、勉強やスポーツ・文化活動を行います。

- 放課後子ども教室
平日の放課後と夏休みに、各小学校と子ども図書館において、茶道、工作、スポーツ、学習などの活動を行います。(全8教室)
- 土曜子ども教室
児童館において土曜日に実施。クッキング、スポーツ、農園体験などの8つのプログラムを実施します。

財源

国県支出金	195万円
市の負担額	103万円

青少年健全育成事業費 37 万円

(前年度:37万円)

(担当:生涯学習課振興係)

青少年の健全な発達を支援するため、青少年育成滑川市民会議の助成とともに、少年補導委員による補導活動や環境浄化活動を推進します。

- 補導委員謝礼 16万円
委員は20名以内で、年間1人8回の巡回補導等を実施します。
- 補導センター運営協議会委員謝礼 7万円
年間2回実施し、活動計画や報告を行い、委員から改善点等を聞きます。
- 補導センター運営協議会講師謝礼 1万円
- 県補導センター連絡協議会負担金 2万円
- 青少年育成滑川市民会議助成金 3万円
- 事務費 8万円

財源

市の負担額	37万円
-------	------

俳句教室開設費 9 万円

(前年度:10万円)

(担当:生涯学習課振興係)

「俳句文芸の町滑川」の継承と発展のため、俳句ポストを設置したり、小・中学生対象の俳句教室や、一般市民対象の俳句大会を開催します。

- 教室や大会の講師への謝礼 8万円
- 事務用品 1万円



財源

市の負担額	9万円
-------	-----

各種団体育成指導費 32 万円

(前年度:62万円)

(担当:生涯学習課振興係)

地域コミュニティの醸成や新たな担い手の育成のため、市内の社会教育団体に活動費を助成します。

- 各種団体育成指導事業 32万円
市連合婦人会、児童クラブ連合会に活動費を助成します。

財源

市の負担額	32万円
-------	------

教育費

成人式開催費

66 万円

(前年度:67万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

新たに成人を迎える若人の前途を祝福するとともに、新成人の代表が実行委員となり、社会人としての自覚と誇りを促すために成人式を実施します。

- 成人者への記念品 30万円
実行委員会で候補として挙げてもらった品物の中から記念品として渡します。
- 成人のしおり、案内はがき等 22万円
成人式の案内はがきの印刷と当日配布するしおりを製作します。
- 成人者、来賓への案内状郵送 4万円
- 市民会館大ホール使用料 5万円
- 協力者への謝礼 4万円
- 事務用品 1万円



財源

市の負担額

66万円

同窓会開催支援費

30 万円

(前年度:30万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

若者等の交流を推進することにより、出会い、Uターン等の機会創出に結び付けることを目的に、市内小学校、中学校の卒業生による同窓会の開催を支援し、補助金を交付します。

- 補助金 30万円
要件を満たした場合、1回につき、定額3万円を助成します。



財源

市の負担額

30万円

市美術展開催費

59 万円

(前年度:59万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

美術を通じて市民の教養を高め、香り高い文化のまちづくりを目指して、「滑川市美術展」を開催します。

- 作品看視アルバイト代 6万円
- 審査員への謝礼 15万円
- 入賞者賞金 26万円
- ポスター・出品目録印刷代 8万円
- 事務費 4万円



財源

市の負担額

59万円

音楽鑑賞会開催費

33 万円

(前年度:32万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

芸術文化の振興を目的として市内音楽団体に支援を行います。豊かな心の育成と表現力、感受性の向上を目指し、親子向けの音楽鑑賞会を開催します。

- 演奏会開催補助金 10万円
年1回開催される定期演奏会を支援するため市音楽協会と市吹奏楽団に補助金を交付します。
- プロの演奏家による音楽鑑賞会の開催費 23万円
「光のコンサート」の特別ゲスト等による親子を対象としたコンサートを実施します。



財源

その他(基金利子)

市の負担額

1万円

32万円

音楽教室開催費 27 万円

(前年度:27万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

児童・生徒が音楽を通して豊かな心を育むために、各小中学校において講師を招いて音楽教室を開催します。

- ・講師への謝礼 27万円
小学校の児童を対象に音楽鑑賞会や実技指導を行ないます。
中学校の吹奏楽部員を対象に講習会を行います。



財源

市の負担額

27万円

【新】舞台芸術鑑賞事業費 30 万円

(前年度:一万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

新川文化ホールでの大規模な舞台芸術等の鑑賞を支援することで、芸術文化の振興を図ります。

- ・チケット購入費用の一部助成 30万円



財源

市の負担額

30万円

【一部新】男女共同参画推進事業費 119 万円

(前年度:134万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

男女共同参画社会の実現をめざし、「滑川市男女共同参画計画」に基づき啓発活動を推進します。

- ・各地区の推進員による啓発活動
推進員への謝礼 45万円
9地区連絡会への委託料 27万円
- ・公開講座の開催費 10万円
市民向けに講演会を開催します。
- ・【新】「滑川市男女共同参画計画」の策定 32万円



財源

市の負担額

119万円

学校文化施設開放事業費 40 万円

(前年度:40万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

市民の生涯学習活動の支援を行うため、生涯学習センター、地域交流センターの開放を行います。

- ・学校文化施設開放事業費 40万円
学校が使用していない夜間、休日の施設管理を委託します。

財源

市の負担額

40万円

教育費

【一部新】文化財保存調査費

145 万円
(前年度:141万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

市内にある文化財の管理や調査、また市内の土地を開発する際に、事前に埋蔵文化財の有無を試掘調査します。

- ・【新】東加積・山加積地区山岳遺跡2次調査 4万円
国指定史跡となっている上市町黒川地区の黒川遺跡群に隣接する、市山間部の埋蔵文化財について、分布状況と概要を3年計画で調査し、今年度は東加積地区を調査します。
- ・【新】養照寺本陣（上段の間） 修繕費補助金 30万円
市指定文化財 養照寺本陣（上段の間）の壁紙等が雨漏り・経年劣化等によって傷んできたことから痛みの激しい張付壁の下地部分などの修繕補助を行います。
- ・【新】滑川市内古建築2次調査 30万円
市内には国登録有形文化財及び同レベルの建築物が多く残っていますが、その価値に気付かれないままにしているものが多数あります。古建築を専門に研究している機関へその調査を委託することで、より多くの貴重な建築物の掘りおこしを行い、保存につなげます。
- ・史跡、文化財周辺草刈・防除・修繕 27万円
- ・史跡等看板修繕 5万円
- ・埋蔵文化財調査 33万円
- ・立山黒部ジオパーク現地見学会 5万円
- ・事務費 11万円

財源

市の負担額

145万円

ネブタ流し継承事業費

29 万円
(前年度:29万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

国指定重要無形民俗文化財「滑川のネブタ流し」を次代へ継承するため、寺家小学校児童へ伝習活動を行い、また保存会へ助成します。

- ・次年度用ワラ代 9万円
(収集作業委託費含む)
- ・行事保険料 1万円
- ・ネブタ流し保存会助成金 10万円
(4町内会)
- ・事務費 1万円
- 【寺家小分】
- ・ネブタ材料代 5万円
(竹材、木材、藁縄、野菜など)
- ・ネブタ製作指導謝礼、運搬・組立費 3万円

財源

市の負担額

29万円



【一部新】ディスカバー「滑川」ふれあい事業費

84 万円

(前年度:106万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

学校と地域の連携をいっそう深め、協力しながら児童・生徒を育み、地域社会や家庭の教育力を高め、児童・生徒が地域へ働きかける体験活動を通して、主体的に判断し、行動する能力を身に付けるため、4つの活動を柱に実施します。

- 学校ボランティア事業 38万円
市内小中学校の児童会や生徒会が中心となり、地域清掃、募金活動、エコキャップ回収などのボランティア活動や、あいさつ運動、高齢者や障害者との心のふれあい活動を推進します。

- 【一部新】ふるさと探検事業 29万円
滑川のよさを見直し、ふるさとに対する愛着を深めるために、小学生とその保護者を対象に、滑川の自然・文化・歴史に関する体験学習を実施します。

主な事業

もっと知ろうホタルイカ ~ホタルイカ解剖教室~
見て体験して食べよう なめりかわ食育教室
ホタル観賞のつどい

【新】滑川の大自然にふれよう ジオパーク体験ツアー (仮名)



- 子どもサミット事業 17万円
次代に活躍する子供たちの代表が一堂に会し、誰かのためになる取組みについて学習や体験をもとに発表したり、自然と人、人と人とのつながりや我がまち「滑川」の将来について意見交換したりします。事前に体験学習や研修を行い、会議の活性化を図ります。

財源

市の負担額 84万円

ふれあいのバス派遣事業費 239 万円

(前年度:-万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

姉妹都市豊頃町へ小学生を派遣し、ホームステイ交流を通して、相互理解と友好親善を図ります。

- ふれあいのバス事業旅行業務委託 215万円
- 事前・事後研修費用 3万円
- 報告書に関する費用 2万円
- 諸費 7万円



財源

その他(負担金) 100万円
市の負担額 139万円

社会教育事務費

75 万円

(前年度:97万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

社会教育に関する事業や事務を行います。

- 全国大会、地区大会出場者激励金 7万円
- 庁用車維持管理経費 36万円
- 青少年文化財体験学習施設維持管理経費 14万円
光熱水費、消防設備の保守点検など
- 切手代 2万円
- 宿場回廊案内板、輪転機などの修繕料 8万円
- 感謝状筆耕料 1万円

財源

市の負担額 75万円

教育費

公民館長等報酬 293 万円 (前年度:293万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

市内9地区公民館に館長・主事・主事補を各1名、1分館に分館長1名を配置します。

- ・館長(9名)への報酬 51万円
- ・分館長(1名)への報酬 3万円
- ・主事(9名)への報酬 166万円
- ・主事補(9名)への報酬 73万円

財源

市の負担額

293万円

公民館運営審議会委員費 14 万円 (前年度:14万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

公民館の事業について公民館運営審議会を開催し、調査審議します。

- ・委員への報酬 13万円
- ・その他事務費 1万円

年に2回公民館運営審議会を開催し、中央公民館と地区公民館の運営や事業について報告説明し、審議会委員が審議します。



財源

市の負担額

14万円

公民館指導員設置費 1,026 万円 (前年度:1,027万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

公民館での社会教育、生涯学習の振興を図るため、市内9地区公民館に指導員を各1名配置します。

- ・指導員(9名)への報酬、雇用保険 1,026万円



財源

市の負担額

1,026万円



社会教育活動総合事業費

158 万円

(前年度: 184万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

いつでも、どこでも、誰もが、自ら気軽に学べるよう、各世代の生涯学習の機会を提供するため、各種教養講座、教養教室等を開催します。また、生涯学習情報紙を発行し、市民の生涯学習に関する関心を高め、参加の促進を図ります。

- ふるさと市民大学 41万円
各界で活躍中の郷土出身の講師を招き、政治、経済、科学文化、芸術、芸能など一般教養を主とした講座を開催します。
- 福寿大学 26万円
市内在住60歳以上の市民を対象として、各種教養講座の開催や野外活動等を実施します。
- 中央公民館教養教室、くらしの窓(教養講座) 45万円
料理、パソコン活用、花遊び、各種体験教室を開催します。各種趣味の講座を開催し、趣味を生かしてのサークル活動を進めるとともに生きがいづくりを図ります。
- 遊学のまち発行 26万円
情報紙「遊学のまち」を年3回、全戸配布し、市民に生涯学習の情報を提供します。
- 生涯学習センターパソコンリース料 20万円
市民のパソコン教養教室等に使用します。

財源

市の負担額

158万円

郷土芸能活性化事業費

77 万円

(前年度:79万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

伝統文化の保存と継承を図るため、郷土芸能育成団体へ助成を行うほか、全小中学校で保存会等と連携し、新川古代神の伝承活動を実施します。

- 講師謝礼 30万円
新川古代神踊りの指導のために、全小中学校に講師を派遣します。
小学校は運動会で、中学校は龍宮まつり、体育大会で披露します。
- 扇子、あじろ笠等の購入 38万円
新川古代神踊りで使用する物品を購入し、全小中学校へ配布します。
- 郷土芸能育成団体への運営補助金 9万円

内訳

新川古代神保存会	5万円
加島町獅子舞保存会	2万円
松坂踊り保存会	2万円



財源

市の負担額

77万円

心豊かなまちづくり推進費

135 万円

(前年度:135万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

地区公民館を拠点に、各種体験教室や多世代交流活動、地元の文化や歴史を学ぶふるさと教育の推進を図ります。

- 委託料 135万円
「心豊かなまちづくり推進事業」の実施を9地区公民館に委託します。

※事業の内容

- 地域の人材を活かした多世代のふれあい活動
- ふるさと滑川の歴史・文化に対する理解を深め愛着を育むふるさと講座



財源

市の負担額

135万円

教育費

地区公民館活動推進費 1,065 万円 (前年度:1,077万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

地区公民館の活動を推進します。

- コミュニティづくり推進事業委託料 366万円
地区公民館を拠点とした活動を助成します。「コミュニティづくり推進事業」の実施を地区公民館に委託します。
- 公民館管理費 699万円
光熱水費、総合保険加入委託料、設備点検料、NHK受信料、CATV利用料を支出します。

財源

市の負担額 1,065万円

地区公民館整備費 115 万円 (前年度:550万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

地区公民館の損傷箇所を修繕し、快適に利用できるよう整備します。

- 東地区公民館敷地舗装工事
- 自動火災報知設備火災受信機更新
- その他緊急修繕等



財源

市の負担額 115万円

中央公民館管理運営費 134 万円 (前年度:126万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

中央公民館の運営を行います。

- アルバイト賃金 93万円
- 消耗品費 20万円
新聞代、事務用品、掃除用具、参考書などの購入費用
- 印刷代 2万円
- 電話代、切手代 8万円
- 使用料 11万円
NHK受信料、パソコンのリース料、印刷機のリース料

財源

市の負担額 134万円

公民館事務費 38 万円 (前年度:40万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

公民館に関する事業や事務を行います。

- 消耗品費 5万円
- 保険料 5万円
地区公民館の建物総合損害共済金
- 感謝状筆耕料 3万円
- 土地使用料 2万円
- 負担金、補助金 23万円
内訳
県公民館連合会分担金 14万円
東海北陸公民館大会参加補助金 9万円

財源

市の負担額 38万円

図書館管理費 1,548 万円

(前年度:1,923万円)

(担当: 生涯学習課 図書館)

施設の維持・管理を行います。

- ・警備、空調設備やエレベーター等の保守点検清掃等 665万円
- ・電気、水道代 479万円
- ・各種機器（防犯カメラ、コピー機等）リース及びレンタル料 63万円
- ・館内設備等修理費 30万円
- ・電話代 13万円
- ・管理用消耗品（トイレトーパー、清掃用品、蛍光灯等） 11万円

財源

市の負担額 1,548万円

図書館運営費 1,712 万円

1,712 万円

(前年度:1,814万円)

(担当: 生涯学習課 図書館)

図書の収集や貸出等、図書館の運営を行います。

- ・図書、雑誌等の購入及び登録経費（登録用システム使用料含む） 661万円
- ・図書館システム経費 334万円
- ・臨時雇用者賃金 575万円
- ・読書会等講師謝礼 13万円
- ・運営用消耗品（レシート用紙、バーコード、新聞、官報等） 53万円
- ・新聞、郷土資料等製本費 5万円
- ・喫茶コーナー消耗品（コーヒー豆、洗剤等） 30万円
- ・インターネット使用料 9万円
- ・協会費、負担金等（日本図書館協会、富山県図書館協会等） 6万円

財源

その他（喫茶売上金） 60万円
市の負担額 1,652万円

子ども図書館管理運営費 1,900 万円

(前年度:1,910万円)

(担当: 生涯学習課子ども図書館)

子育て支援機能を併せ持つ図書館である子ども図書館の管理運営を行います。

- ・臨時雇用者賃金 233万円
- ・館内展示作品制作謝礼 5万円
- ・運営用消耗品（レシート用紙、バーコード、清掃用品等） 30万円
- ・図書、施設修理経費 10万円
- ・電話代・郵便料 17万円
- ・図書館システム経費 76万円
- ・運営用機器（防犯カメラ、コピー機等）リース経費 36万円
- ・図書、雑誌等の購入、登録経費 168万円
- ・遊具等購入経費 5万円
- ・交流プラザ共益費（電気・水道・清掃等） 180万円
- ・負担金等 2万円

財源

市の負担額 1,900万円

【一部新】本とのふれあい推進事業費 115 万円

(前年度:82万円)

(担当: 生涯学習課子ども図書館)

子どもたちの読書活動の支援、子育て支援を目的とし、子ども図書館において、おはなし会、ワークショップ等を開催します。

- ・おはなし会、子ども映画会 6万円
- ・子育て支援講座、ワークショップ、子どもおたのしみ会 46万円
- ・ブックスタート事業 17万円
滑川市のすべての赤ちゃんに絵本を1冊プレゼントします。
(4か月児健診受診後～1歳の誕生日)
- ・出張おはなし会 6万円
幼稚園・保育所・小学校等へ絵本を持って訪問し、おはなし会を実施します。
- ・【新】キラリン絵本印刷 40万円
絵本「キラリン 光の旅」を増刷します。



財源

その他（県図書館協会） 3万円
市の負担額 112万円

教育費

博物館管理費 1,093 万円

(前年度:1,504万円)

(担当: 生涯学習課 博物館)

博物館の維持、管理を行います。

- ・警備、空調設備やエレベーターなどの点検、清掃など 488万円
- ・電気・水道代 367万円
- ・電話代 24万円
- ・館内設備等修理 45万円
- ・高圧気中開閉器更新 55万円
- ・車リース料・燃料代(2台分) 66万円
- ・事務費 48万円

財源

市の負担額 1,093万円

博物館運営費 132 万円

(前年度:154万円)

(担当: 生涯学習課 博物館)

市美術協会や各美術団体などの作品展、小・中学生の作品発表展などの開催や、博物館資料の調査・収集をします。

- ・資料購入代 50万円
- ・各種協議会会費・出席旅費 3万円
北信越博物館協議会などに参加し、情報交換しています。
- ・博物館だより印刷代 5万円
年1回「博物館だより」を作成し、県内外の博物館、美術館等へ配布します。
- ・収蔵資料補修 5万円
- ・事務費 69万円

財源

市の負担額 132万円

【一部新】 展覧会等開催費

487 万円

(前年度:560万円)

(担当: 生涯学習課 博物館)

「登録文化財写真展(仮題)」(4~5月)、「米騒動100年展(仮題)」(7~9月)、「市美術展大賞作品展(仮題)」(10月)、「滑川の社寺宝物展 徳城寺」(11~12月)を開催予定です。

- ・【新】「登録文化財写真展(仮題)」(4~5月) 7万円
滑川の旧町部は、江戸時代以来北陸街道の宿場町として、また物資集散拠点としての港町や商業の町として発展し、現在でも明治時代以降の建築物が多く残っています。その文化的価値が国に認められ、現在では市内に11件19棟(基)の文化財建造物が登録文化財となりました。建造物の外観や建物内部の様子、現地を見るだけではわからない建造物の歴史的意義について紹介します。
- ・【新】「米騒動100年展(仮題)」(7~9月) 380万円
平成30年は、大正7年に発生した米騒動から100年目にあたります。全国各地へ飛び火する直接的なきっかけとなったとされる滑川での米騒動を紹介します。
- ・【新】「市美術展大賞作品展(仮題)」(10月) 8万円
第60回から第64回までの過去5年間を対象に、日本画、洋画、彫刻・工芸、書、写真の全部門の大賞受賞作品を展覧し、個性あふれる秀作をご鑑賞いただきます。
- ・【新】「滑川の社寺宝物展 徳城寺」(12~3月) 92万円
徳城寺には、市指定文化財の釈迦三尊図や梵鐘をはじめ、仏画掛軸や染織品、屏風など長い歴史を物語るように数多くの宝物が守り伝えられています。徳城寺の歴史とともにそれを物語る文化財資料や所蔵の古美術品まで幅広く紹介します。

その他(入場料など)

30万円

市の負担額

457万円

子ども科学教室開催費 40 万円

(前年度:40万円)

(担当: 生涯学習課 博物館)

小・中学生を対象とした自然観察教室(化石教室、植物探検、天文教室)を開催し、またロボットセミナーの開催を助成します。

- 化石教室 14万円
市内や市外の新生代、中生代、古生代の化石の採集や、地層観察をします。
- 植物探検 8万円
春と秋の草花観察をします。
- 天文教室 8万円
春～夏、秋～冬の星空観察や、9月に中秋の名月を観賞します。
- ロボットセミナー開催助成 10万円
ロボットを製作して、デザインコンテストやタイムレースなどの競技を行う「少年少女ロボットセミナー in 滑川」の開催を助成します。

財源

市の負担額 40万円

青志会館管理運営費 489 万円

(前年度:490万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

地域交流センター青志会館の管理運営を行います。

- アルバイト賃金 63万円
- 教養教室 12万円
- 青志会館管理運営費 143万円
消耗品、光熱水費、切手代、電話料金、設備の保守点検などの経費

地域住民を対象とし、趣味・特技を生かした教養教室やスポーツ教室の開設、サークル活動や余暇を楽しむための施設の提供などを行っています。



財源

市の負担額 489万円

【新】青志会館整備費 300 万円

(前年度:-万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

地域交流センター青志会館の修繕を行います。

- 青志会館多目的ホール修繕工事

財源

市の負担額 300万円

働く婦人の家管理運営費 708 万円

(前年度:681万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

働く婦人の家の管理運営を行います。

- 館長手当、アルバイト賃金 192万円
- 教養教室、啓発講座講師謝礼 51万円
- 働く婦人の家管理運営費 170万円
消耗品、光熱水費、切手代、電話料金、設備の保守点検、テレビの受信料、コピー機の使用料などの経費
- 調理室改修工事

働く女性と勤労者家庭の主婦をおもに対象とし、技術や教養を習得する教養講座の開設、サークル活動や仲間づくりの場としての施設の提供などを行っています。

財源

市の負担額 708万円

教育費

青雲閣管理運営費 2,199 万円

(前年度:1,839万円)

(担当: 生涯学習課振興係)

東福寺野自然公園研修センター青雲閣の管理運営を行います。

- 青雲閣指定管理料 2,157万円
(文化・スポーツ振興財団へ指定管理)
- マイクロバス車検料 19万円
青雲閣が所有するマイクロバスの車検費用
- 建物損害共済 1万円
- 浄化槽ポンプ取替工事

財源

市の負担額 2,199万円

スポーツ推進委員費 262 万円

(前年度:259万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

市内9地区の公民館より選出されたスポーツ推進委員の活動を支援します。スポーツ推進委員は、各地区のスポーツ行事や市のスポーツイベントの運営、ニュースポーツの普及、研修による資質向上を図ります。

- スポーツ推進委員40名に対する報酬費 220万円
- 年2回作成の広報誌(スポーツパラダイス)印刷費用 5万円
- スポーツ推進委員が加入する保険料 8万円
- 市スポーツ推進委員協議会で行われる研修会を支援 2万円
- 全国、北陸地区、県の負担金や研修会参加費用助成 27万円

財源

市の負担額 262万円

市民体育大会費 175 万円

(前年度:175万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

市民体育大会の開催を市体育協会に委託しています。23競技が行われ、県民体育大会の予選会として毎年開催しています。

- 第71回市民体育大会開催費 175万円
(市体育協会へ委託)
大会賞状の印刷費や、選手保険料、大会運営に係る審判謝礼や消耗品、会場使用料等に充てられます。



財源

市の負担額 175万円

市民スポーツ振興費 337 万円

(前年度:369万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

市民スポーツ大会を開催する費用や、全国大会へ出場する選手(一般)への激励費、スポーツ少年団への補助金など、市のスポーツの振興を目的として助成します。

- スポーツ振興審議会(年2回)委員報酬 7万円
委員8名(内1名中学校長)
- 国民体育大会、全国大会激励費 30万円
上記大会へ出場する市出身選手を激励します。
- 各種大会助成費 208万円
県民体育大会への派遣費や各種市民スポーツ大会の開催費(10種目+武道大会)を市体育協会へ委託。
- 各種補助金 92万円
スポーツ少年団育成補助25万円(25団体)
バス運行補助金63万円(市体育協会へ)
各種大会(市民ゴルフ等)への協賛金 4万円



財源

市の負担額 337万円

**総合型地域スポーツクラブ 150 万円
育成支援事業費 (前年度:150万円)**

(担当: スポーツ課 振興係)

総合型地域スポーツクラブ「なめりCANクラブ」の活動に対して助成します。クラブで行われている、市民の皆様が生涯にわたり健康で明るく充実した生活を送るための活動を支援します。

- なめりCANクラブへの補助金 150万円
スポーツ教室やイベント等の開催、スポーツ情報の提供、クラブの運営に関する事務等、クラブの活動を支援します。



財源

市の負担額 150万円

**【一部新】温水プール運営費補助金 1,629 万円
(前年度:1,374万円)**

(担当: スポーツ課 振興係)

市内唯一の温水プールである、滑川室内温水プール(運営:公益財団法人体力づくり指導協会)の運営費等について、助成します。

- 運営補助金 計1,374万円
運営管理補助として 1,344万円
下水道使用料助成として 30万円
- 【新】外柱補強修繕工事負担金 255万円



財源

市の負担額 1,629万円

【一部新】トップアスリート育成費

**464 万円
(前年度:481万円)**

(担当: スポーツ課 振興係)

2020年東京オリンピック・パラリンピックをはじめとした将来の大会を見据え、本市のジュニアアスリート等の育成や支援を行います。トップアスリートを招いた講習会や、中学3年生対象のトレーニングスクール、指導者養成を目的とした市民スポーツ大学なども開催します。
新規事業として、新たに完成した屋内運動場で冬期トレーニング講習会を開催します。

- ① 全国・北信越中学校体育大会へ出場する中学生への交通費、宿泊費を助成します。
- ② 小中高生の全国大会等出場者に対し激励費を支給します。
【全国大会】10,000円 【北信越大会】5,000円
- ③ 国際大会出場者への激励費を支給します。
- ④ 市が主催するスポーツトレーニングスクールに特別講師を招きます。
- ⑤ トップアスリートを招き、講演会や実技指導の講習会を開催します。
- ⑥ 【新】屋内運動場を利用した冬場のトレーニング講習会を行います。

計 192万円



- 県駅伝競走大会選手ユニフォーム費用10万円、各種チラシ印刷費7万円
- 保険料(県駅伝選手、トレーニングスクール参加者、トップアスリート講習会) 12万円
国際大会出場者 応援懸垂幕設置費用 6万円
- (市体育協会に委託)計210万円
競技団体等強化育成費180万円、市民スポーツ大学開催費10万円、ジュニアスポーツ教室開催費20万円
- 各種会場使用料 7万円
- 中学校競技専門部強化育成補助金 20万円
(市中学校体育連盟へ助成)

財源

市の負担額 464万円

教育費

スポーツエキスパート派遣事業費 80 万円 (前年度:80万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

市内中学校の運動部へ専門的な経験をもつ外部指導者を派遣します。生徒たちの競技力向上を図りながら、活動が充実したものになるように支援します。

- 1回2,000円、年間24回で、両中学校合わせて最大16名の派遣費用 77万円
(県補助事業 報償費の1/3)
- スポーツエキスパートの方が加入する保険料 3万円



財源

国県支出金	22万円
市の負担額	58万円

子どもの体力向上推進事業費 68 万円 (前年度:77万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

子どもの体力向上について、市内全幼稚園、保育園、小学校、中学校が連携し、継続的な視点での取り組みを支援します。

- 幼・保・小学校にプレイリーダーを派遣
(年2回程度)して、運動好きな子どもの育成に継続的に取組みます。 54万円
指導者(教諭)研修会の講師謝礼 2万円
- 小中学生の体カテスト結果や各学校の取組状況を掲載した「子どもの体力向上への取組報告書」を作製。 5万円
- 研修会、会議でのお茶代 1万円
- 研修会、運動教室の保険料 1万円
- スポーツ少年交流大会開催委託料 5万円
(市スポーツ少年団へ委託)

財源

国県支出金	9万円
市の負担額	59万円

ほたるいかマラソン開催助成費 200 万円 (前年度:200万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

マラソンを通して健康増進・交流を図ることを目的に、毎年10月に開催しています。本市最大のスポーツイベントで、近年のマラソンブームで参加者が年々増加しています。

- 第22回ほたるいかマラソン運営補助金 200万円
(市体育協会へ補助)

【過去のゲストランナー】

高橋尚子さん、有森裕子さん、増田明美さん
間 寛平さん、東国原英夫さん、石原良純さん
東洋大学陸上競技部女子長距離部門の皆さん
エリック・ワイナイナさん など

(H29: 参加者3,370名)



財源

市の負担額	200万円
-------	-------

バウンドテニス交流大会開催費 30 万円 (前年度:30万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

第7回滑川キラリン杯バウンドテニス交流大会の開催を支援します。県外からの参加者が多く、バウンドテニスを通じて交流を図る他、スポーツ観光を推進します。

- 大会実行委員会に対し、開催費30万円を助成します。



財源

市の負担額	30万円
-------	------

市民スポーツフェスタ開催費 50万円

(前年度: 50万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

市民参加型の総合スポーツイベント「第7回市民スポーツフェスタ」の開催を市体育協会へ委託します。

- ・(市体育協会へ委託) 50万円
市内で開催されるスポーツイベントの総合開会式としてオープニングセレモニーを開催しています。各競技団体、スポーツ少年団、老人クラブの皆さんなど、約700名が集まり、スポーツ意識の高揚を図ります。
セレモニー終了後は、スポーツ体験イベントやスポーツ施設の無料開放、各競技団体の市民体育大会が開催されます。



財源

市の負担額 50万円

夢の教室開催費 227万円

227万円

(前年度: 232万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

現役のスポーツ選手やそのOB/OGを「夢先生」として迎え、小学校5年生、中学校2年生の全学級において特別授業を実施します。中学校においてスポーツ教室を各1回実施します。

- ・日本サッカー協会・こころのプロジェクト推進室に委託 224万円



財源

市の負担額 227万円

【一部新】スポーツ・健康づくり推進事業費

90万円

(前年度: 89万円)

(担当: スポーツ課 振興係)

ウォーキング・ラジオ体操等の軽運動の推進やランニング教室の開催、健康ポイント等の実施により、特に高齢者等のスポーツ実施率向上を図り、スポーツを通じた健康長寿社会の創生を目指します。

- ・「朝のつどい」を市体育協会と合同で開催します。
4月～10月 土曜の早朝にスポーツ・健康の森公園、総合体育センターで、ラジオ体操やヨガ等軽運動を実施。
- ・キラリン健康ポイントを実施します。
検診の受診や運動教室への参加、健康づくり・スポーツ施設の利用、ウォーキングコースの利用等でポイントを貯めたら、抽選で記念品を贈呈します。
- ・ウォーキングを推進します。
健康ウォーキング指導士による教室の開催や、市内ウォーキングコースへの誘導看板を計画的に設置しています。ウォーキングしながら本市の観光等に親しめるイベントも実施します。(なめりCANクラブへ委託)
- ・【新】ランニング教室を開催します。
ランニングを始めてみたい方を対象に正しいフォームや、ランニングの楽しみ方を伝えます。ほたるいかマラソンや、ねんりんピック2018富山のマラソン競技(滑川市開催)と合わせてランニングに親しむ人を増やし、スポーツ実施率の向上を目指します。

- ・講師謝礼15万円、健康ポイント賞品10万円
- ・各種チラシ印刷22万円、健康ポイント参加賞等4万円
- ・各種教室保険料3万円、切手代3万円
- ・ウォーキング事業(なめりCANクラブへ委託) 8万円
- ・ウォーキングコース誘導看板設置費(1コ入) 25万円



財源

市の負担額 90万円

教育費

保健体育事務費 515 万円

(前年度:512万円)

(担当:スポーツ課 振興係)

スポーツに関する事業や事務を行います。

- スポーツ推進委員研究協議会参加旅費 10万円
全国各地で開催される研修会への旅費です。
職員1名参加
(H30:鹿児島県鹿児島市、石川県白山市)
- 事務用品の購入 5万円
庁用車燃料代 11万円
単位協会総会用諸費 1万円
- 切手代 4万円
- 庁用車リース料 39万円
たくさん荷物を載せることのできる車をリースしています。イベントや行事の時は大活躍します。
- 県社会教育主事派遣事業負担金 443万円
スポーツ推進委員研究協議会、
県体育施設協会負担金 2万円



財源

市の負担額 515万円

社会体育施設管理費 516 万円

(前年度:1,025万円)

(担当:スポーツ課 振興係)

市内小中学校グラウンド・体育館の市民への開放や、下梅沢テニスコート等の社会体育施設を適切に管理し、市民スポーツの振興を図ります。

- 学校開放用消耗品費 20万円
申請書等印刷費 1万円
グラウンド・体育館照明電気料 292万円
施設修繕料 30万円
- 建物総合損害共済掛金 27万円
体育館清掃モップクリーニング 9万円
- 下梅沢テニスコート指定管理料 113万円
(市体育協会へ指定管理)
千鳥スキー場指定管理料 15万円
(管理運営委員会へ指定管理)
滑川中学校夜間照明保安管理業務 9万円



財源

その他(使用料等) 170万円
市の負担額 346万円

テニス村管理運営費 3,651 万円

(前年度:3,671万円)

(担当:スポーツ課 振興係)

みのわ温泉テニス村の管理運営について、市文化・スポーツ振興財団へ指定管理しています。年間約6万人が施設を利用しています。

- 指定委託料 3,636万円
(市文化・スポーツ振興財団へ指定管理)
- 駐車場用地借上げ 15万円



財源

市の負担額 3,651万円

【一部新】総合体育センター管理運営費 2,705 万円

(前年度:2,822万円)

(担当:スポーツ課 振興係)

総合体育センターの管理運営について、市体育協会へ指定管理しています。年間約11万人が施設を利用しています。

- 指定管理料 2,705万円
(市体育協会へ指定管理)



財源

市の負担額 2,705万円

【一部新】総合体育センター整備費 1,270 万円
(前年度:820万円)

(担当:スポーツ課 振興係)

総合体育センターの修繕、改修を計画的に実施し、施設の長寿命化を図ります。

- 【新】電気室屋根雨漏り補修工事
- 【新】空手競技用マット購入費
- 【新】非常用蓄電池更新費用
- 【継続】総合体育センタートイレ改修工事(第2期)
平成30年には「全国健康福祉祭 ねんりんピック」が開催されることから、和式から洋式への移行等バリアフリー化に努めます。
- 【継続】更衣室ロッカーの更新
更衣室のロッカーについて、老朽化が目立つことから計画的に更新し、利用者の利便性向上に努めます。

財源

市の負担額	1,270万円
-------	---------

【一部新】スポーツ・健康の森公園管理運営費 2,317 万円
(前年度:1,896万円)

(担当:スポーツ課 振興係)

スポーツ・健康の森公園の管理運営について、市体育協会へ指定管理しています。

- 指定管理料 2,269万円
(市体育協会へ指定管理)
- 公園修繕料等 30万円
- 作業用軽トラ等リース料 18万円



財源

その他(公園使用料等)	49万円
市の負担額	2,268万円

